



新富小だより

令和5年
11月30日発行
No.8

《本年度の重点教育目標》 **学び合う子どもの育成** ～教育活動と感染症対策の両立を図りながら～

学芸会は努力の結晶

校長 谷越 秀樹

10月29日（日）、保護者の皆様をはじめ多くの方々にご来校いただいた中、学芸会を開催することができました。昨年と同様、学年ごとの発表と観覧にさせていただきましたが、皆様のご理解とご協力のおかげで無事に終えることができました。

児童会の子どもたちが考えた学芸会のテーマは『**伝えよう みんなの努力の結晶を**』でした。ご観覧いただいた皆様方には、子どもたちの努力の結晶が伝わったことと思います。

11月1日の全校朝会「朝の広場」で、私は子どもたちに次のような話をしました。

みなさんは学芸会を通して、3つの喜びを味わいました。

1つ目は、**今までできなかったことができるようになった喜び**

2つ目は、**自分の頑張りが、みんなの頑張りと1つになって響き合った喜び**

3つ目は、**最後までやりきった喜び** です。



この3つの喜びは、子どもたちのこれからの人生にとって貴重な経験となるはずです。特に2つ目の喜びは、学級や学年で1つのことをやり遂げた達成感と充実感を表しており、日本の学校教育が積み重ねてきた実践の成果だと考えます。当日、参加できなかった子どももおりましたが、練習の過程での頑張りは、仲間のだれもが認めています。インフルエンザの流行などもあり、限られた時間の中での取組となりましたが、どの学年も先生方のねばり強い指導と子どもたちの努力の結晶が、とても立派な発表となって表れていました。

新富小の先生方に、学芸会の取組を通して子どもたちが成長した点について聞いてみました。

○**1年生は**、集団で行動する時の意識が高まりました。周りの様子を見て行動したり、子どもたち同士で確認し合うようになったりしたので、教師の指示が伝わりやすくなりました。

○**2年生は**、楽器の演奏が得意になり、楽しそうに音楽の授業に取り組む子どもが増えました。お互いに助けたり手伝ったり、1つのことにみんなで取り組もうとする意識が高まりました。

○**3年生は**、学芸会でやりきった満足感や充実感を得たため、その後は何事にも積極的に取り組むようになりました。学級・学年行事では、みんなで楽しむ工夫をするようになりました。

○**4年生は**、よさこいの練習を通して体力がつき、授業と休み時間の切り替えが早くなりました。何事も自分事としてとらえるようになり、仲間と協力する場面が増え、協調性が増しました。

○**5年生は**、自主性が高まり、見通しをもって行動できるようになりました。係の活動や児童会活動などには高学年らしく、責任をもって取り組むようになりました。

○**6年生は**、団結して1つのものを作り上げようという意識が高まりました。今後は学級の中だけでなく、学年全体として友人関係を深めていく取組につなげていきたいと思います。

努力の結晶である学芸会の取組から得られた成果を、これからの学校生活に生かせるよう教職員一同、努力を続けて参ります。保護者・地域の皆様におかれましては、今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

明日12月1日(金)は、新富小学校の65回目の誕生日です!

明日、12月1日(金)は新富小学校の65回目の誕生日です。昨年度に引き続き新富小学校の歴史に関わることを一部紹介しますので、ご家庭で話題にいただけると幸いです。

新富小の校章は？

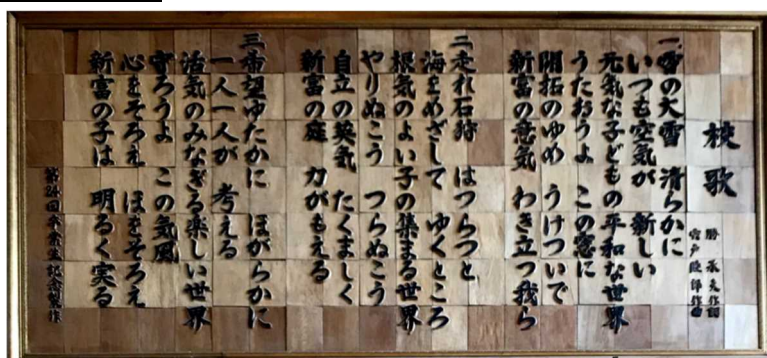
新富小学校の校章は、昭和33年の開校時、初代の安達盛義校長を中心に当時の教職員全員で相談して決定されました。全体の六角形(六稜)は清らかな雪の結晶を表しています。また、中央から六角形の角に向かって伸びている木の模様はエゾ松を表しています。エゾ松は北海道の厳しい風雪の中でも生育できることから、新富小に通うどの子もいかなる悪条件にも打ち勝ち、体も心も健康で、正しく、明るく、たくましく成長してほしいという願いが込められた校章です。



【校章(体育館舞台上部)】

新富小の校歌の作詞・作曲者は？

♪雪の大雪 清らかに〜♪で始まる新富小学校の校歌は、昭和33年の開校から3年後の昭和36年に制定されました。作詞者は勝 承夫(かつ よしお)氏、作曲者は宍戸睦郎(ししど むつお)氏です。作曲者の宍戸睦郎氏は旭川市出身でパリへの留学経験がある著名な作曲家です。たくさんのピアノ曲とともに校歌の作曲も手掛けており、旭川では新富小以外にも北門中、六合中、新町小、青雲小の校歌も作曲しているそうです。



【体育館前面に掲げられている校歌(第24回卒業記念製作)】

作詞者の勝 承夫氏は東京出身の詩人です。全国の小・中学校、高等学校の校歌の作詞を手掛けるとともに私たちもよく知っている有名な童謡も作詞しています。『小ぎつね』(歌い出し〜!こぎつねコンコン やまのなか!)や『かねがなる』(歌い出し〜□しずかな かねのね□)も勝承夫氏の作曲です。この2曲は2年生の音楽で学習する曲です。ここ数年はコロナ禍で校歌を全校児童で歌う機会が少なかったですが、これからも心を込めて大切に歌い、後輩たちに受け継いでいきたいものです。

参観日のお知らせ

既にお知らせしているとおり、12月参観日を下記の日程で実施します。時節柄、何かとお忙しいことと思いますが、多数ご参観いただきますようお願い申し上げます。

12月11日(月) 高学年参観日
12月12日(火) 低学年参観日
12月14日(木) 中学年参観日

13:35~14:20 5時間目(授業参観)
14:35~15:00 学年・学級懇談
※1・3年生はPTA学年行事が予定されています。



学校評価保護者アンケートのお願い

令和5年度の本校の学校の取組や子どもたちの様子について、保護者の皆様から忌憚のないご意見をいただき、今後の教育活動の改善、充実を図っていきたく考えております。右のQRコードを読み取って、Googleフォームからご回答ください。

詳しくは、本日別紙で配付しています「保護者の皆様による学校評価について」をご覧ください。
大変お忙しいところとは思いますがご理解とご協力をお願いいたします。



12月の主な行事予定

1日(金)	開校記念日
6日(水)	朝の交通安全街頭指導 委員会
11日(月)	参観日(高学年)【5時間】
12日(火)	参観日(低学年)【5時間】
13日(水)	委員会
14日(木)	参観日(中学年)【5時間】
15日(金)	諸費引落日 いじめ防止対策会議(定例)
18日(月)	学力テスト(全学年)
20日(水)	クラブ活動
25日(月)	2学期終業式【特別日課5時間】
26日(火)	冬季休業開始(〜1/14)